

令和元年度 アルカス☆塩釜☆

メディア・スマホ依存問題に立ち向かおう

今年度の総会においては、昨年度に引き続き小中学生を取り巻く「メディア・スマホ依存」の問題の解決に取り組みました。これまで1年間の各中学校区での取組について、成果と課題を発表し、さらにメディア・スマホ依存の危険性についての講話を聞いた上で、問題解決のための自主ルールや取組の見直しを行いました。

1. 趣旨：児童生徒にとって身近な問題である「メディア・スマホ依存」の問題の解決を目指し、中学校区ごとに、活動を進めていきます。
2. 内容：これまで1年間の取組の成果と課題を踏まえ、問題を解決していくにはどうしたらよいか、現在の自主ルールと取組の見直しを行います。
3. 期日：令和元年8月2日（金）9時30分～16時
4. 講師：塩竈市立第二小学校教頭
5. ファシリテーター：各学校引率教員（生徒会・児童会担当、新規採用教員）

【話合いの流れ】

1. 各中学校区から「1年間の成果と課題」について発表を行います。
2. 講師から、小中学生のメディア・スマホ依存の危険性についての講話を聞きます。
3. 発表や講話を踏まえ、学校の枠を外した少人数のグループで、成果と課題について確認し、問題を解決するためのキーワードを共有します。
4. 各学校で、さらに各中学校区で、2年目の取組として次の話合いを行います。
 - (1) 昨年度の塩竈市の小中学生に対するアンケート調査の結果、普段、1日にゲーム、スマホ、メール、ネットの使用時間が2時間以上の児童生徒の割合が、小学校では39.0%、中学校では52.1%高い値でした。そのため、各中学校区でその値をどれだけ下げるか、「目標値」を設定します。
 - (2) 目標を達成するために、これまでの自主ルールの見直しを行います。
 - (3) 自主ルールを定着させるための取組の見直しを行います。

総会后、話合いの結果を各中学校区に持ち帰り、具体的な計画や活動について再度話し合い、学区全体の活動を進めていくようにします。

本市で実施している「塩竈市独自の小中一貫教育」の組織を生かした「中学校区単位」の児童生徒の主体的な取組として、今後も活動を推進していきます。

【活動の様子】



【各中学校区の話合いの記録（2年目の取組の原案）】（別紙）